

開倫塾を最大活用し、学力を大幅に向上させよう

—学校成績と偏差値を大幅に上げて、人生の選択肢を広げよう—

開倫塾

塾長 林 明夫

Q：新学年を迎えるにあたって、塾生の皆様に訴えたいことは何ですか。

A：(林明夫、以下省略) 開倫塾を最大活用し、学力を大幅に向上させよう。学校成績と偏差値を大幅に引き上げて、人生の選択肢を広げようということです。

Q：では、少しずつお聞きします。開倫塾はどのような学習塾ですか。

A：開倫塾は1979年、今から32年前に私が創業した学習塾です。慶應義塾大学法学部法律学科の学生時代から29歳まで大学の司法研究室で法律の研究をしていた私は、アルバイトで10年以上学習塾や予備校の講師、家庭教師をした後、開倫塾を創業しました。このように、開倫塾は最近始めた塾ではありません。私の経験も含めると、40年以上の経験と実績の積み重ねの上で行っている学習塾であるという特長があります。

Q：今開倫塾でやっていることは、40年の歴史と経験に基づいているということですね。よくわかりました。開倫塾で塾生に身に付けてもらいたいものは何ですか。

A：「勉強の仕方」「学び方」を身に付けてもらいたいと思います。開倫塾の40年の歴史と経験で一番大切なことは何かと言えば、塾生の皆様に、開倫塾の塾生でいる間に「勉強の仕方」「学び方」を身に付けることです。

開倫塾の教室には「高い倫理、高い学力、高い国際理解、自己学習能力の育成」という開倫塾の教育目標が掲げてあります。この「自己学習能力」とは何かと言うと、「勉強の仕方」「学び方」を自分なりに身に付ける、これも大切な能力だということです。学校でよい成績を取るためにも、偏差値を確保して希望校(一人ひとりの塾生にとっての「一流校」)に合格するためにも、希望する仕事に就いたり社会的な活動をするためにも、自分なりの「勉強の仕方」「学び方」、つまり、「自己学習能力」が必要です。

開倫塾では、皆様が自分なりの「勉強の仕方」「学び方」を身に付けることができるよう最大の支援、お手伝いをいたします。それが、開倫塾の教育目標の4番目にある「自己学習能力の育成」です。

どうか塾生の皆様は、開倫塾が私の経験も含め40年間で積み上げた「勉強の仕方」「学び方」を身に付けて下さい。「自己学習能力の育成」を開倫塾の塾生である間に身に付けて下さい。

Q：それはどのような内容ですか。

A：学習を「理解」、「定着」、「応用」の3つの段階に分け、それぞれの段階でやったほうがよいこと、やらないほうがよいことを具体的にわかりやすくお示しする「学習の3段階理論」です。

「勉強の仕方」「学び方」がよく身に付いているとお考えの皆様は別として、「勉強の仕方」「学び方」を少しでも工夫して学力を向上をさせたいとお考えの開倫塾のすべての塾生の皆様は、開倫塾で「学習の3段階理論」を学び、身に付けて下さいね。必ず成果が上がります。

Q：本当ですか。「学習の3段階理論」どおり勉強をすれば、学校のテストでよい点数が取れるのですか。模擬試験の偏差値が上がるのですか。

A：「素直」な心「謙虚」な態度「礼節」をもって「学習の3段階理論」を学んで頂ければ、どなたでもよい成績が取れ、今まであまり熱心に勉強に取り組まなかった方ほど偏差値が大幅に上昇します。

「素直」にそのとおりやって頂くだけで、偏差値は5～10、10～15と一気に上昇します。

Q：最後に一言どうぞ。

A：開倫塾の先生は皆、熱心で親切です。先生の熱心さも開倫塾の最大の特長の1つです。どのようにしたらよい教え方ができるのかを一年中考えています。教え方日本一が、開倫塾の先生方の目標です。

開倫塾の先生方の願いは唯一つ。塾生の皆様が自分なりの「勉強の仕方」「学び方」を身に付けて学力を大幅に向上させ、皆様の人生の選択肢(せんたくし)を広げることです。選択肢の多い人生を歩んでもらうことです。多くの選択肢の中からこれしかないという1つを自分の意思(いし)で選び、選んだ後は「一所懸命」に一つの所で命を懸けるくらい熱心に、初心を忘れず取り組んで頂きたいということです。

開倫塾は、このような熱い願いのもとに創業され、今日に至っています。あきらめたらおしまい。自分の未来は自分で切り開く。是非、開倫塾を活用して大幅に学力を向上させて下さいね。

－ 2011年2月23日記－